

平成 23 年 12 月議会

5 施設の指定管理継続

リリックおがわの運営に



小川町民会館（リリックおがわ）

指定管理者：(財)小川町文化協会

小川町仙元山見晴らしの丘公園

指定管理者：日本環境クリア（株）



小川町和紙体験学習センター

指定管理者：埼玉県小川和紙工業協同組合



埼玉伝統工芸会館

指定管理者：(財)埼玉伝統工芸協会



八和田学童クラブ

指定管理者：NPO法人 たすけあ いほとライフ小川

リリックおがわは
民間の力を
民間の力を

問　リリックおがわは民間の力を
民間の力を

答　リリックおがわは民間の力を
民間の力を

しています。文化施設なので赤字
分は町からの委託料で見ています。今後減額しますが、従来のデータを参考にしながら、厳しい運営
ですが、できると判断したので契約
することにしました。会館の出入
り業者から、苦情がきいています。
指定管理者として小川町文化協会
に運営をお願いするわけですが、
今後民間の力の導入がよいのか考
えていきます。

議論集中！



2年間で課題解決を！

今定例会では、小川町民会館、埼玉伝統工芸会館、小川町和紙体験学習センター、小川町仙元山見晴らしの丘公園、八和田学童クラブの指定管理者の指定、平成23年度の各会計補正予算を中心に16議案の審議を行ない、すべて可決しました。なお、議員提出議案として意見書を可決しました。

一般質問には9人の議員が登壇し、当面の諸問題と地域の要望・課題について町の見解をだし、政策提言を行ないました。

徹底審査

『主な質疑』

町民の満足度は

問　平成24年度の委託料は497

減らすのか。

リリックおがわが主催するイベ
ントの入場料が高いが、文化協会
としての趣旨と矛盾するのではないか。答　年間委託料を減額し、契約期
間も3年から2年にしました。昭
和57年設立当初は、結婚式などで採
算が合いましたが、時代の変化
や施設の問題（座席数など）で採
算がとれなくなっていました。答　町民の満足度には議論があり
ました。契約期間2年間の内部努
力でどこまで変われるか、厳しい
町財政の中でどれだけご理解いた
だけるか、発想の転換を求め議論
し、指導していきます。平成24年度以降
予算は減額します

問　平成24年度予算を増やすのか

答　リリックおがわ設立当初の目
的沿って、納税者の視点に立ち
て、運営していきます。町民の文化向上施設として
理解されているのか！問　経費を削減して文化向上、福
祉の向上につなげられるのか。答　リリックおがわ設立当初の目
的沿って、納税者の視点に立ち
て、運営していきます。

すたむちゃんのひと口メモ

指定管理者制度とは…公の施設の管理運営を株式会社、営利企業、財団法人、NPO法人、市民グループなど法人その他の団体に代行させる制度。